

関東甲信越静岡ブロック防衛セミナー終了

2月15日(土)、千葉市民会館にて開催。在葉部隊、共他団体及び県自衛隊協力会連合会女性部会の協力を得て、多くの聴講者に会場して頂き、好評のうちに終了した。

セミナーは、我が国を取り巻く安全保障環境の厳しい現実を踏まえ、25年までに国家安全保障戦略、防衛計画の大綱及び中期計画が策定・公表されたことを受け、「国民の安全保障・防衛問題への関心を高め、防衛省自衛隊の各種活動に対する理解と協力を得る」ことを目的に「我が国を取り巻く安全保障情勢と中国への対応」をテーマに2部構成で行った。

第1部は元護衛隊司令官の金田秀昭氏が「我が国を取り巻く安全保障情勢」と題した基調講演で変化する国際・地域安全保障・軍事情勢、我が国をめぐる脅威の態様等について講演された。

第2部は宇都隆史参議院議員・小林虎之介参議院議員、熊谷俊人千葉市長、元西部方面総監の用田和仁氏及び元護衛隊司令官の金田秀昭氏により、より踏み込んだ「東シナ海情勢と我が国の対応」をテーマに対談形式で、宇都隆史議員がコーディネーターとなり①拡大を続ける中国への対応、②改革を求められる防衛省・自衛隊、③国民全体で取り組むべき国防の責務、を具体的にテーマとして実施して頂いた。宇都・小林両議員及び熊谷千葉市長は、防衛講義を講じる国会議員として、

また自衛隊駐屯地を抱え、市民の安全を確保する自治体首長の立場からそれぞれ活発に意見を述べられた。用田・金田氏は現役自衛隊員への激励を含め、防衛大綱等に対する期待・要望を専門的立場から具体的に主張された。

前日からの降雪の影響で、足元が悪くまた交通機関が大きく乱れたにもかかわらず、隊友会員・市民・現役自衛官等約400人の方々に聴講して頂いた。



第8回県隊友会ゴルフコンペ申し込み多数の参加を!

- ◆開催日：平成26年5月16日(金)
- ◆集合完了：8時10分 スタート8時30分
- ◆場所：所内インレイクGC 茂原コース 〒297-10073 茂原市長尾1647 電話0475-2615500
- ◆経費：プレー費9千530円(昼食・ドリンク・表彰式ソフトドリンク) 参加費3千円
- ◆競技・表彰
 - 団体戦：1チーム3名以上5名まで。3名に満たない支部の参加者は混成チームを編成
 - 優勝(混成チームを除く)、準優勝、3位
 - 個人戦：参加者全員 順位賞、飛び賞、NP、DC、BG等
 - 名簿提出：原本部へ電子メール・FAX・葉書のいずれかで申し込み。(電話不可)
- ◆支部名・氏名・干・住所・生年月日を入記 4月15日までに提出
- ◆1個支部複数チーム・個人でもOK。友人・知人等も誘って参加を。担当：四街道支部 齋藤誠祐

県隊友会通常総会のお知らせ

千葉県隊友会正会員各位

平成26年度県隊友会通常総会は、次により開催することとなりましたので通知します。

- 1 日時 4月23日(水) 15時～16時
- 2 場所 三井ガーデンホテル千葉(千葉市中央区中央1-11-1)
- 3 参加者 支部長等及び各支部長の指名する代理人(総会に参加しない会員は、支部長等及び代理人に議決権を委任したことになります。)
- 4 議案 第1号議案、第5号議案(概要は、以下のとおり。)

- ◆【第1号議案】平成25年度事業報告(案)
- ◆総会に連発し防衛大臣政務官・参議院議員 佐藤正久氏を講師に迎える防衛講演会を開催した。
- ◆鉾山、木更津、白井、東葛地区支部連合会、山武東金望志隊及び四街道の各支部等が防衛講演会を開催した。
- ◆千葉市民会館において元護衛隊司令官金田秀昭氏、衆議院議員 小林虎之氏、千葉市長 熊谷俊人氏、元西部方面総監 用田和仁氏及び参議院議員 宇都隆史氏を講師に迎え、防衛セミナーを開催した。
- ◆災害情報ネットワーク・災害情報協力員制度を維持し、在葉部隊に災害情報を提供した。
- ◆防災ボランティア要員登録し、派遣用防災被服を各自に交付した。
- ◆県本部役員、東葛・香取・山武東金各支部は、第34回9都県市合同防災訓練千葉県会場訓練を研修した。
- ◆第1空挺団から派遣海隊対処行動航空隊員としてシ

ブチ共和国に派遣された隊員の壮行会及び帰国慰勞会に会長他が出席し、激励及び激励品を贈呈した。

- ◆自衛隊体育振興互助基金を県会から募金し、500名から約107万円の協力を得た。
- ◆県内各駐屯地・基地等における記念式典及び夏祭り等各種行事に会長、副会長、近傍支部長・会員等が参加した。
- ◆各支部長の協力を得て、召集訓練に参加した予備自衛官に対し講話を実施した。
- ◆下志津駐屯地における自衛隊河隊隊員千葉県追悼式に会長・支部長・理事役格勢20名が参列した。
- ◆県護国神社春祭及び秋大祭前に会員有志延べ54名が参加、神社境内の清掃を行うとともに春・秋大祭当日、同じく延べ26名が交通統制の奉仕を行った。
- ◆各支部は地域所在慰霊碑周辺の草刈奉仕及び各種慰霊祭に参加するとともに地域の防犯指導・学童交通指導、酒類奉仕活動に協力した。
- ◆退職予定者に対する即日入会促進のため、部隊交代時等の機会を捉え、部隊を訪問し協力を依頼した。また、退職予定隊員集合教育の場で延べ77名の隊員に入会説明会を実施した。
- ◆安房支部会員8名の支援のもと、正会員82名が参加し、航空自衛隊第14警戒隊(室山山分屯基地)を研修した。

- ◆県通常総会は25年4月23日、「三井ガーデンホテル千葉」で実施した。
- ◆支部総会は15個支部及び東葛地区支部連合会で実施した。
- ◆【第2号議案】平成25年度決算(案)

(平成26年1月末現在)

- ◆収入：1千141万8千550円(当年度収入②) ①101万7千411円
- ◆前年度繰越額：640万5千944円 ②会費収入：10万2千200円 ③寄付金収入：18万7千517円 ④事業収入：90万6千963円 ⑤雑収入：13万3千278円
- ◆支出：478万8千181円
- ①事業費：217万2千924円 ②管理費：253万5千944円 ③諸支出：0円 ④予備費：7万2千800円
- ◆3年度繰越額：663万7千187円
- ◆【第3号議案】平成26年度事業計画(案)
- 1 方針

- ◆県隊友会は県民と自衛隊のかけ橋として防衛意識の普及啓蒙に努め、国防の防衛及び防災施策、自衛隊諸業務などに対する協力・支援、慰霊顕彰事業並びに地域の健全な発展に寄与する事業を積極的に推進し、防衛基盤の構築に努める。このため、公益目的事業及び収益事業の充実定着化を推進し、会活動の活性化及び会基盤の充実強化を図るとともに、会員の福祉と親睦のための事業を継続しつつ会の魅力に努める。特に、今年度は関東甲信越静岡ブロック研修会を担任実施する。
- 2 主要事業
- ◆各支部は支部総会や地域の各種合同等を活用して会員及び市民等を対象とした防衛講演会を開催する。
- ◆県本部内に引き続き防災活動について検討するプロジェクトチームを設置し、災害情報協力員制度及び防災ボランティア組織の補強・強化の

隊友千葉だより

平成26年3月号 千葉県隊友会事務局

【事務所 開所時間】
原則として月・水・金 1000～1500
(月・水：土曜 金：内日)



〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階 電話 043-306-2095 FAX 043-306-2096
電子メール chibatayuu@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.chibatayuu.com/

促進、県本部の防災協力・支援態勢の充実等について検討し、防災ボランティア体制の発展・充実を図る。

●引続き、災害情報ネットワーク・災害情報協力制度を維持し、災害情報を速やかに自衛隊に通報し、部隊の迅速な災害派遣に寄与する。

●県で防災ボランティア活動を展開し、要請に基づいて被災地に赴き自衛隊のニーズに応じた被災者の救援活動に貢献する。

●千葉県入隊予定者激励会を主催・支援する。

●千葉県に所在する陸海空各自衛隊・要員が国際貢献活動及大規模災害派遣に従事する場合は、激励・慰問等の支援を実施する。

●別編自衛隊隊員千葉県追放式及び各駐屯地・基地で行われる自衛隊自衛隊追放式に参列する。

●千葉県各地別編自衛隊員慰霊施設（顕彰）の別定・清掃支援を実施する。

●各支部は県内各地で開催される各種の体育大会等に協力するとともに、市町村や町内会等が行う防災活動、学童交通指導、清掃奉仕活動等の地域活動に機会を求め積極的に参加・協力する。

●県本部内（公募）拡大策の検討及び実行のためのプロジェクトチームを設け、隊友会本部及び在業部隊と連携し、各種施策を講じ、会勢の拡大を図る。

●正会員に対しては、会費・会連協力費（寄付）を納入した旨に、隊友会新聞を配付するとともに、特別会員には、隊友新聞及びティファックス等を配付する。

●隊友千草まつりは、2ヶ月に1回を基準に発行

する。

●陸自隊松戸駐屯地に依頼し、部隊研修を実施する。

●県は千葉地方協力本部の支援を受け、平成26年度関東甲信越ブロック研修会を担任実施する。時期は9月30日～10月1日、場所は千葉市内（鶴巻）ホテル・智志野駐屯地。参加者本部内（公募）、ブロック各都県隊友会長、（千葉県・東京府等）

●入会後10年を経過しかつ75歳未満の終身会員には、会連協賛力費として年間3千円の納入を依頼する。

●丸大食品及びセシエラ関連事業を引続き実施するとともに、本部施策による収益事業の推進に努める。この際、収益の一部を協力支部に還元する。

●支部長等会議を毎月及び27年3月に開催。

●四街道支部が幹事支部となり、第8回ゴルフ大会を開催し、会員の親睦を深める。

【第4号議案】平成26年度予算（案）

●収入 11,323,147円4千187円 ①当年度収入 ②1,657,747円

①前年度繰越額 6,637,477千187円

②会費収入 3,400万円 ③寄付金収入 1,300万円 ④事業収入 1,517万6千6円

⑤雑収入 3,6万1千円

●支出 6,977万7千6円

①事業費 3,707万6千6円 ②管理費 3,170万円 ③諸支出 0円 ④予備費 1,000万円

⑤次年度繰越額 6,233万8千187円

【第5号議案】役員の交代（4月23日付）（案）

と無事の帰還を祝うとともに、隊員各位に感謝を申し上げ、慰労品を贈呈した。派遣隊長、前川3佐から礼状を頂きました。紹介します。

挨拶 余寒厳しき折柄貴会におかれましては、はいよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。派遣に際し心温まる多くの激励ありがとうございました。おかげ様で思い切った任務遂行することができ、またジプチ人及び在ジプチ各車に日本の誇りと存在感を示すことができました。これも皆様のご支援の賜物と改めて感謝申し上げます。ジプチ独特の色彩で彩色された皿を見つけたため、お土産とさせていただきます。今後ともご理解ご支援のほど宜しくお願いいたします。 敬具

平成26年2月7日 第14次派遣海賊対処行動航空隊 警備隊長 3等陸佐 前川 和雄

●退任・副会長 精山英人（陸）、同日高久萬男（空）、理事役 小倉利之（海）、同浮城洋一（空）、同 富樫浩光（空）、監事役 伊藤良紀

●新任・副会長 浮城洋一（空）、理事役 高谷哲郎（陸）、監事役 小倉利之

各地で支部総会開催

香取支部（石川芳夫支部長）は12月21日（土）、市内「丸光亭」において正会員8名が参加して支部総会を開催した。支部会員30名弱の小規模支部ながら香取神宮内護国神社春秋の清掃参加、新聞手配り等、地道に活動している支部である。総会は年内に済ませようということで急遽計画、参加者は少なかったが昔話や最近の地域情報の交換等有意義な会となった。

四街道支部（中尾英夫支部長）は1月13日（月）、四街道市文化センターにおいて正会員47名が参加して開催。引き続き、空白第4補給処不更津支隊長 長井竜夫1空佐を講師に迎え、「軍縮会議日本政府代表部防衛駐在官等の出向経験から」と題した講話を聴いた。懇親会は佐渡四街道市長、飯盛高射学校長、前田千葉地本長、四街道市議及び県会議員を来賓に迎え盛大に行われた。

成田支部（朝日 章支部長）は2月16日（日）、市内「ひかたや第2支店」において正会員22名が参加して開催。25活動報告・同会計・監査報告、26活動及び26役員選出について審議、全議題「承」した。席をかえ、懇親に移行、小泉成田市長、小池県議、鈴木富里市議会議長、青柳千葉地本成田事務所長及び赤羽成田危機管理官他を来賓に迎えて恒例の支部長による日本舞踊、一本会員による「居合」等の披露を交え、賑やかなうちに支部の団結、懇親を深めた。

県自衛隊協力会連合会 女性部会 新年会

連合会女性部会（白井久美子会長）は2月1日（土）、千葉市内において恒例となった新年会を開催した。会には共催団体、県自衛隊協力会連合会、隊友会、父兄会、援護協力会、千葉市自衛隊協力会）の他、在業部隊指揮官、来賓多数が参加、賑やかに懇談し、親睦を深めた。会の前段には、中谷真一衆議院議員（元第1空挺団所属）を講師に迎え、講演会が開催された。県から富田会長、藤尾・山田両顧問、同野副会長、鬼島・森各支部長、天草理事役及び繁田八街支部会員が参加し、他団体会員と懇親を深めた。

26年1・2月入会者

祝入会【敬称略・順不同】

- 【成田】 飯嶋 豊（陸）
 - 【八千代】 服部 憲助（陸）
 - 【山崎】 茂夫（空）
 - 【木更津】 麻生 幸子（陸）
 - 【竹田】 仁宏（陸）
 - 【長取】 欣亮（陸）
 - 【川内】 克美（海）
 - 【村岡】 達流（陸）
 - 【田中】 良夫（陸）
 - 【佐伯】 融（陸）
 - 【山田】 彰（海）
 - 【佐賀】 誠子（陸）
 - 【佐賀】 六郎（陸）
 - 【鶴田】 弘（海）
 - 【三輪】 毅（海）
 - 【市原】 星 知生（海）
 - 【吉野】 哲生（海）
- ジプチ共和国派遣隊員帰国慰労会
- 【第1号慰労】（岩村定陸将補）は9月8日（土）、10時から香取駐屯地内幹部食堂において昨年10月以降、第14次派遣海賊対処行動航空隊隊員としてジプチ共和国に派遣され、4ヶ月の任務を完了し、無事帰国した隊員63名の帰国慰労会を行った。県から富田会長が参加し、県隊友会員を代表して、任務完了



安倍総理大臣挨拶

になられたことも念頭に日露間の最大の懸案事項である領土問題の解決と平和条約締結に向け粘り強く交渉して行く」と力強く挨拶された。その後、各界各層代表による返還運動への取組の紹介の後、「アビール」を採択し閉会した。

入隊予定者激励会・音楽会

3月8日（土）、四街道市文化センターにおいて、千葉県防衛団体連絡協議会が主催して、この春、晴れて陸海空幹部候補生学校、防衛大学校、高等工科学校、操縦学生、陸海空曹候補生及び陸海空自衛官候補生が入隊・入隊する若人の門出を祝った。会には、入隊予定者の父兄、在業部隊長、高等学校校長等多くの来賓、市民が見守る中、千葉県から入隊する約400人余のうち約51人が参加した。主催者を代表して富田会長から防大入隊女子学生（代表）



会系、記念品贈呈



司令官から入隊者等一人一人紹介



飯盛高射学校校長挨拶